

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ひらかた・にじ福祉工場
住 所	枚方市招提東町二丁目3番1号
電話番号	072-864-1055

事業所番号	2712400783
管理者名	高瀬 佳子
対象年度	令和6（2024）年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		5 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		4点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	3	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					



合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（ 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,093.83	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	108	人
				利用者の1日の平均労働時間数	5
					時間

(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	12,766,918	円	利用者に支払った賃金総額	11,814,549	円
				収支	952,369
					円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	12,269,257	円	利用者に支払った賃金総額	11,703,240	円
				収支	566,017
					円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	12,003,066	円	利用者に支払った賃金総額	11,430,447	円
				収支	572,619
					円

(Ⅲ) 多様な働き方		
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒	

(Ⅳ) 支援力向上		
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している ☒ ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒ ※研修名 「就労選択支援事業」について 研修講師 厚生労働省 鈴木 大樹氏 実施日・受講者数 11月14日 1人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐ ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業所の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒ ※先進的事業者名 クボタワークス株式会社 実施日/参加者数 12月20日 1人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☐ ※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している ☒ ◎当該人事評価制度を周知している ☒ 人事評価制度の制定日 2009年11月5日 人事評価制度の対象職員数 6名 うち昇給・昇格を行った者 6名 当該人事評価制度の周知方法 資料配布	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している ☐ ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐ ※配置期間 月 日 月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐ ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐ ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画	
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐	
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ひらかた・にじ福祉工場	事業所番号	2712400783
住 所	枚方市招提東町二丁目3番1号	管理者名	高瀬 佳子
電話番号	072-864-1055	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

- <活動場所> 大阪府立北大阪高等職業技術専門校
- <活動場所> 共用部の清掃
(職員室・トイレ・階段・廊下)
- <活動日> 通年 月曜日から金曜日(開校日)
- <活動時間> 8:30~12:15
- <従業者> 利用者3名 職業指導員1名



<目的>

- ・清掃技術に加え、「伝える力」「受け取る力」といったコミュニケーションスキルを高める。
- ・所属事業所とは違う場所で、緊張感をもって仕事を行い一般就労を目指す。



<成果>

日々の清掃業務を通じて、校内の職員・訓練生の皆様にお声かけいただく事で、「やる気」につながっている。
また、数年にわたり従事してきたことでトラブル等発生時には、職業指導員を介さず、自分で近くの職員に伝えることが出来るようになり、トラブル解消までの時間を短縮することができたと同時に、本人にの自信につながった。

連携先の企業等の意見または評価

- ・当校において、庁舎内の職員室をはじめ、廊下、階段、トイレなどの共用部分を隔々まで丁寧かつキレイに清掃を行うとともに、清掃時に気付いたトイレの詰まりや汚れを発見した際は、職業指導員の方や当校の施設管理員へ連絡し、適切に対応するなど、状況に応じた行動ができており、訓練施設環境の維持に貢献していただいていた。
- ・庁舎内清掃時には、大きな声で挨拶や会話を交わすことも多く見受けられるなど、積極的にコミュニケーションを図り、対人関係のスキルアップにも取り組まれていた。
- ・職業指導員の方は、日頃から分かりやすい言葉で、きめ細かく指導されており、また令和7年3月下旬に清掃の開始時間を変更した際には、清掃場所の順番を変更するなど工夫をしていただき、ご負担をおかけしましたが、利用者の方々が混乱することなく円滑に清掃業務を行っていただきました。

連携先企業名	大阪府立北大阪高等職業技術専門校	担当者名	総務課長 瀬野 昭仁
--------	------------------	------	---------------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ひらかた・にじ福祉工場	事業所番号	2712400783
住 所	枚方市招提東町二丁目3番1号	管理者名	高瀬 佳子
電話番号	072-864-1055	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

- <活動場所> ひらかた・にじ福祉工場
 <活動日時> 令和6年1月22日(水) 13:30~15:00
 <概 要> 枚方市社会福祉協議会地域福祉課様と共催で「スマホ体験会」を開催。対象はひらかた・にじ福祉工場利用者、招提地域住民の皆様。講師は枚方市社会福祉協議会職員の皆様。
 <参加者数> 当事業所利用者12名 卒業生1名 地域住民様4名

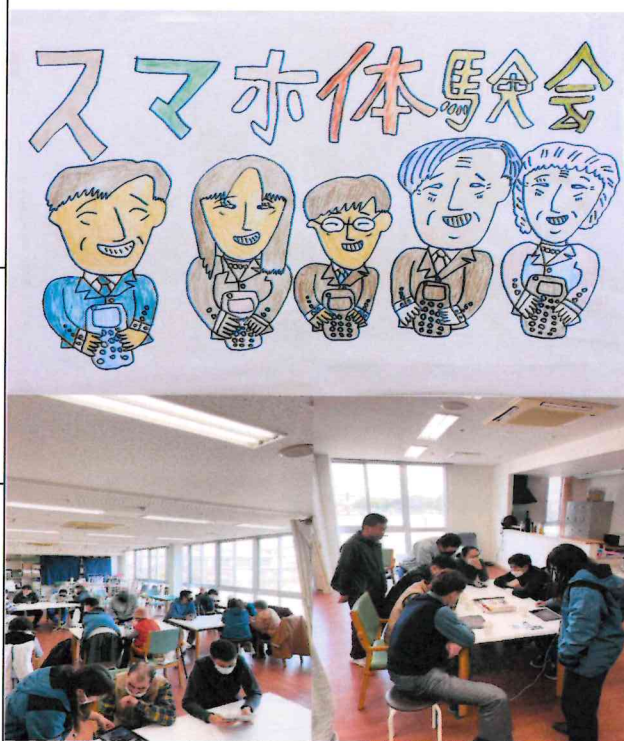
<目的>

- ・スマートフォンの正しい操作方法や、安全な検索方法を学ぶ。
- ・触れたことがない人はタブレットを使用し操作方法の基本を学ぶ。
- ・自事業所だけでなく、地域住民の皆様にも参加していただくことで、事業所の事を知っていただく。

<成果>

- ・スマートフォンを所持しているが操作方法がわからなかった人も、操作方法を学ぶことで理解できるようになった。
- ・スマートフォンに触れたことがなかった人も、自分で操作し、自分が好きなアーティストの動画を視聴できるようになった。
- ・地域住民の方と交流することができた。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

本会は日頃から、校区福祉委員会と連携して小地域でのサロン活動の運営を推進しています。今回、にじ福祉工場様に施設を地域開放していただき地域住民も気軽に参加できる「スマホ体験会」を本会と共催で実施しました。

今回の取り組みを通じて、地域住民と施設利用者の相互交流が生まれ、にじ福祉工場様と校区福祉委員会、社協のネットワークも構築されました。また、この取り組みをきっかけに、校区福祉委員会が地域住民を対象に実施するサロン「だれでもカフェ」に施設の利用者が住民として参加したり、相互交流にもつながりました。福祉委員会も「誰もが気軽に参加できるサロン運営」を目指しており、今後につながるとてもよい機会となりました。また地域住民も地元の施設の理解、また身近に感じるきっかけとなったように思います。

今後も継続実施していくことで、より顔の見える関係や地域に身近な社会福祉施設として日常的な交流が生まれていくと思われ、本会としても引き続き連携して実施していけたらと考えています。

連携先企業（担当者）

枚方市社会福祉協議会 地域福祉課 金久 恭亮

利用者からの意見・評価

- ・好きな歌手の動画を見ることができてうれしかった。
- ・スマートフォンは持っていたが、使い方がわからなかったところを教えてもらえてうれしかった。
- ・たくさんの人が集まって楽しかった。
- ・また開催してほしい。